

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

特別養護老人ホーム荒川園食堂内装木質化工事 (H26)

社会福祉法人秩父正峰会

事業の目的・内容

食堂の天井と腰壁を秩父産木材で内装木質化することにより、施設利用者の皆さんに木材の持つ生理的リラックス効果を体験してもらい、木造建築の良さを知ってもらう。

今までの活動状況

施設内で日常的に行われるゲームや体操、カラオケ、また、毎月の誕生日会など各種イベントに使用している。

開催された主なイベント

- 1 2月 クリスマス会・餅つき
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り
- 6月 民謡愛好会・コーラス慰問
レククッキング
- 8月 七夕祭り
- 9月 敬老会・荒川西小児童慰問

食堂内での紙芝居の様子



ほとんどの利用者様が木造家屋で育ってきた高齢者のため、木の温もりを感じリラックスして落ち着いているように感じる。

これからの活動・行事

- 平成 29 年 10 月 21 日 荒川園祭り
- 11 月 16 日 フラダンス慰問
- 12 月下旬 クリスマス会・餅つき

※毎月利用者様の誕生日会を開催

各種イベントの際は、積極的に食堂を利用していきたい。